

令和2年(2020年)10月18日(日曜日)

GW三島

# 新品種米を収穫

## 名称選考、農水省に申請へ

三島のブランド米「開発され、その後の事」  
 づくりを目指すNPO「三島産のブランド米」  
 法人グラウンドワーク「三島市を流れる源兵衛」  
 (GW)三島は17日、川の新銘柄米の収穫作業を市内の田んぼで行った。10月中に地元産の新銘柄米として農林水産省に申請する予定で、全国から募集した品種名の一  
 次選考も実施した。  
 GW三島は自然保護活動で関わりの深い日本たばこ産業(JTI)の植物イノベーションセンター(磐田市)で



新銘柄に申請するブランド米の収穫に取り組む参加者＝三島市

業廃止で日の目を見な「育を2年前から続けて

きた。粒が大きく、口当たりが滑らかな1品種を三島のブランド米に選り、年間で約900キを収穫する見込み。稲刈りには農業ボランティアら15人が参加し、雨の中でも手際よく作業を進めた。

新名称案は全国から407点が寄せられ、一次選考を通過した15点の候補から24日に最終決定する。農水省に申請後、来年3月の登録を経て新銘柄米が誕生する見通し。

(三島支局・金野真仁)